さいたま市請負工事検査技術基準

財政局　契約管理部　工事検査課

（平成２１年８月１日改定）

目　次

・さいたま市請負工事検査技術基準・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ 1～Ｐ 2

・別表第１　工事の実施状況の検査留意事項・・・・・・・・・・Ｐ 3

・別表第２　出来形検査基準
　　土木工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ 4～Ｐ 5
　　建築工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ 6～Ｐ 9
　　電気設備工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ10～Ｐ11
　　機械設備工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ12～Ｐ19

・別表第３　品質検査基準
　　土木工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ20
　　建築工事、電気設備工事、機械設備工事・・・・Ｐ21

・別表第４　管理基準及び規格値・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ22

さいたま市請負工事検査技術基準

（目的）

第１条　この技術基準は、さいたま市請負工事検査規則（さいたま市規則第３４号）第１０条の規定に基づき、工事の検査に必要な技術的事項を定めることにより、円滑かつ適正な工事検査の執行を図ることを目的とする。

（検査の内容）

第２条　検査は、当該工事の出来高を対象として、実地において行うものとし、契約図書に基づき、工事の実施状況、出来形、品質及び出来ばえについて、適否の判断を行うものとする。

（工事実施状況の検査）

第３条　工事実施状況の検査は、契約書等の履行状況、工程管理、安全管理、工事施工状況及び施工体制等の工事管理状況に関する各種の記録（写真及び電子媒体等による記録を含む。（以下「各種の記録」という。））と契約図書とを対比し、別表第１に掲げる事項に留意して行うものとする。

（出来形の検査）

第４条　出来形の検査は、位置、出来形寸法及び出来形管理に関する各種の記録と設計図書とを対比し、別表第２に基づき現地の状況、工事規模等を勘案し検査を行うものとする。ただし、外部からの観察、出来形図、写真等により当該出来形の適否を判断することが困難な場合は、工事検査員又は指定検査員（以下「検査員」という。）は、さいたま市建設工事請負契約基準約款（以下「基準約款」という。）第３１条第２項の定めるところにより、必要に応じて最小限度破壊して検査を行うものとする。

（品質の検査）

第５条　品質の検査は、品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書とを対比し、別表第３に基づき行うものとする。ただし、外部からの観察、品質管理の状況を示す資料、写真等により当該品質の適否を判断することが困難な場合は、検査員は基準約款第３１条第２項の定めるところにより、必要に応じて最小限度破壊して検査を行うものとする。

（出来ばえの検査）

第６条　出来ばえの検査は、仕上げの状態、使い勝手、とおり、すり付けなどの程度及び全般的な外観について目視、観察により行うものとする。

（出来形管理及び品質管理）

第７条　管理基準及び規格値は、別表第４に基づき行うものとする。

（その他）

第８条　この基準に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附　則

この基準は、平成１８年４月１日から施行する。

附　則

この基準は、平成２１年８月１日から施行する。

別表第１　工事の実施状況の検査留意事項

項　　目		関 係 書 類	内　　容
1	契約図書等の履行状況	契約書、仕様書、施工計画書、各種承認願い、協議書等	指示・承諾・協議事項等の処理内容、支給材料・貸与品及び工事発生品の処理状況その他契約書等の履行状況 関係法令による手続き及び許可の処理状況
2	工事施工状況	施工計画書、工事打合せ簿、その他関係書類	工法研究、施工方法及び手戻りに対する処理状況、現場管理状況
3	工程管理	実施工程表、工事打合せ簿	工程管理状況及び進捗状況
4	出来形管理	出来形管理図表、出来形管理写真	出来形管理状況
5	品質管理	品質管理図表、品質管理写真、各種試験結果報告書	品質管理状況及び試験結果
6	安全管理	契約図書、安全管理写真、工事打合せ簿	安全管理状況、交通処理状況及び措置内容、関係法令の遵守状況
7	施工体制	施工計画書、施工体系図、施工体制台帳	適正な施工体制の確保状況

別表第２　出来形検査基準

土木工事

工　種			検査内容	検　査　密　度
共通	共通的工種	矢板工	基準高、変位、根入長、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
		法枠工 吹付工 植生工	厚さ、法長、間隔、幅、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
	基礎工		基準高、根入長、偏心量	１基または１目地間当たり１箇所以上
	石・ブロック積（張）工		基準高、法長、厚さ、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
	一般舗装工	路盤工	基準高、幅、厚さ	基準高、幅は５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）厚さは、５，０００㎡につき１０箇所以上
		舗装工	基準高、幅、厚さ、横断勾配、平坦性	基準高、幅は５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）厚さは、施工面積５，０００㎡につき１０箇所以上 コアーにより検査 平坦性は、資料検査
	地盤改良工		基準高、幅、厚さ、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
	土工		基準高、幅、法長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
河川	築堤護岸		基準高、幅、厚さ、高さ、法長、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
	浚渫（川）		基準高、幅、深さ、延長	
	樋門・樋管		基準高、幅、厚さ、高さ、延長	水門・樋門・樋管は本体部、呑口部につき構造図の寸法表示箇所の任意部分 函渠は同種構造物ごと２箇所以上
	水門			

工　種		検 査 内 容	検　査　密　度
道路	道路改良	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長５０m以下の場合は２箇所以上）
	橋梁下部	基準高、幅、厚さ、高さ、支間（スパン）長、変位	スパン長は各スパンごと。 その他は同種構造物ごとに１基以上につき構造図の寸法表示箇所の任意部分
	鋼橋上部	部材寸法 基準高、支間長、中心間距離、キャンバー	部材寸法は主要部材について、寸法表示箇所の任意部分 その他は、５径間未満は２箇所以上、５径間以上は２径間につき１箇所以上
	コンクリート橋上部工	部材寸法 基準高、幅、高さ、厚さ、キャンバー	部材寸法は主要部材について、寸法表示箇所の任意部分 その他は、５径間未満は２箇所以上、５径間以上は２径間につき１箇所以上
	トンネル	基準高、幅、厚さ、高さ、深さ、間隔、延長	両坑口を含めて、５０ｍにつき１箇所以上（ただし、施工延長　１００m以下の場合は両坑口を含め３箇所以上）
下水道	シールド管渠	基準高、延長、中心線のずれ、仕上がり内径、二次覆工厚	基準高、仕上がり内径は、１施工箇所に２箇所以上 その他は適宜実施
	推進工管渠	基準高、延長、中心線のずれ	基準高は、１施工箇所に２箇所以上 その他は適宜実施
	開削工管渠	基準高、延長、中心線のずれ、幅、高さ	基準高は、１施工箇所に２箇所以上 その他は適宜実施
	マンホール ポンプ場 終末処理場	工種に応じ基準高、幅、厚さ、高さ、深さ、長さ等	構造物ごとに適宜決定
その他構造物		工種に応じ基準高、幅、厚さ、高さ、深さ、法長、長さ等	同種構造物ごとに適宜決定

建　築　工　事

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
直接仮設工事	縄　張　り	資料・観察	位置、B・Mの表示、設計GLと照合
	ベンチマーク		
	仮　囲　い	資料・観察	種別、位置、工法、危険防止措置、数量
	シ　ー　ト　類		
	足場その他	資料・観察	構造、材料、工法、関係法令
	監督員事務所	資料・目測	規模、仕上げ、附帯設備の完備状況
	請負者事務所	資料・目測	場所その他関係法令等、工事名称・発注者等の表示板
	安　全　管　理	資料・観察	作業場全般、関係法令等
	工事用仮設物	資料・観察	撤去及び後片付け、掃除、整地
土　工　事	根　切　り	資料・観察	形状、寸法、工法、数量
	埋戻し、盛土	資料・観察	土質、締固め、余盛り、有害物の除去、数量
	地　均　し	資料・観察	建物周囲２m、有害物の除去
	残　土　処　分	資料・観察	処分方法
	山　止　め	資料・観察	工法、構造、施工場所
地業工事	既製コンクリート　くい	資料・計測・観察	種類、工法、径、長さ、数量、芯ずれ、傾斜、溶接工、支持地盤の確認、危険防止措置、くい頭処理、関係法令遵守
	鋼　く　い	資料・計測・観察	工法、径、長さ、数量、芯ずれ、傾斜、溶接工鋼材の品質、くい頭処理、危険防止措置、関係法令遵守
	場所打ちコンクリートくい	資料・計測・観察	工法、径、長さ、数量、芯ずれ、傾斜、施工管理技術者、コンクリート調合管理、鉄筋の品質
	その他の地業	資料・計測・観察	工法、材料、数量
鉄筋工事	鉄　　筋	資　　料	品質、数量
	加　　工	資料・計測・観察	折曲げ加工の状態、継手の工法
	組　　立	資料・計測・観察	径、本数、位置、間隔、かぶり厚さ、定着長さ結束その他組立全般
	重　ね　継　手	資料・計測・観察	位置、継手長さ
	圧　接　継　手	資料・計測・観察	位置、芯ずれ、ふくらみの形状・寸法、試験記録圧接工資格
	カラー圧着	資料・計測・観察	位置、芯ずれ、径、試験記録
	補　　強	資料・観察	柱頭、梁の出隅部分、基礎の芯ずれ部分
コンクリート工事	コンクリート	資　　料	品質、数量
	調　　合	資　　料	計画調合書の検討、試し練り
	品　質　管　理	資料・観察	試験記録
	打　　設	資料・計測・観察	粗面、欠損、鉄筋露出、クラック、差し筋の有無
	主要構造部	計測	柱、梁、壁、床、基礎、断面

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
コンクリート工事	型　　枠	資料・計測・観察	形状、寸法、材種、通り（垂直、水平）
	支　　柱	資料・観察	間隔、対荷重安全性、安定性
	打込み金物	計測・観察	材質、ピッチ、位置、固定の良否
	養　　生	資料・観察	型枠存置期間
	支柱盛替え	資料・観察	時期、場所、順序、支持力
鉄骨工事	鋼　　材	資　　料	品質、数量
	工　　作	資料・計測	原寸図、基準巻尺照合、切断、曲げ加工、貫通孔
	高カボルト	資料・観察	品質、トルク係数値等の確認、締付け測定データ
	溶接工作	資料・観察	溶接工の技量、溶接施工状態、溶接部の試験 不良溶接の補正
	耐火被覆	資料・計測・観察	種別、性能、厚さ、施工状態
	アンカーボルト	資料・観察	埋込み工法、施工状態
	建　　方	資料・観察	形状、寸法、建方検査
ブロック及びＡＬＣパネル工事	ブロック積み	資料・観察	種別、工法、寸法、形状、目地、補強、工作 養生
	壁面配筋	資料・観察	径、間隔、端部アンカーの状態、まぐさ補強
	プレキャストコンクリート	資料・観察	材料、工法、形状、取付け
	ＡＬＣパネル	資料・観察	種別、材料、取付金物、開口部、養生
防水工事	施工全般	資料・計測・観察	不陸の有無、水勾配、継手部分の重ね、立上がり及び端部等の良否、接着
	アスファルト防水	資料・観察	種別、材料、工法
	合成高分子ルーフィング防水	資料・観察	規格品、種類、工法
	塗膜防水	資料・観察	種別、材料、工法
	シーリング	資料・観察	規格品、種類、工法、試験記録
	責任保証	資　　料	各種の責任保証等
石工事	施工全般	資料・計測・観察	種別、寸法、工法、アンカー、目地、納まり 仕上の種類、材料の欠損、傷等、仕上り
タイル工事	施工全般	資料・観察	種別、寸法、工法、目地、目違い、勾配、浮き 色むら
木工事	材　　料	資料・観察	樹種、材質、等級、含水率
	断面寸法	資料・観察	ひき立て寸法、仕上り寸法
	継手・仕口	資料・観察	工法、位置
	くぎ・諸金物	資料・観察	材質、形状、寸法、錆止め
	薬剤処理	資料・観察	種頼、処理箇所
	施工全般	観　　察	納まり、欠損・傷等、仕上り
屋根及びとい工事	屋根施工全般	資料・計測・観察	材料、工法、縦横の重ね、留め金物の位置、雨仕舞
	とい工事全般	資料・計測・観察	材料、工法、受け金物、掃除口、通水状況

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
金属工事	表面処理	資料・観察	種類、皮膜厚さ、塗膜厚さ、付着量
	溶接・ろう付	資料・観察	材料、工法
	軽量鉄骨天井下地	資料・計測・観察	規格品、種類、工法
	軽量鉄骨壁下	資料・計測・観察	規格品、種類、工法
	手すり及びタラップ	資料・計測・観察	材料、工法、仕上り
	金属成形板張	資料・観察	材料、工法、仕上り
	アルミニウム製笠木	資料・観察	材料、工法、仕上り
左官工事	モルタル塗り	資料・観察	材料、工法、調合、不陸、水勾配、塗り厚、浮き欠陥
	プラスター塗り	資料・観察	材料、工法、調合、塗り厚、仕上り
	仕上げ塗材仕上げ	資料・観察	種類、工法、塗り厚、下地処理、仕上り
	吹付材吹付け	資料・観察	種類, 工法、吹付け厚、下地処理、仕上り
建具工事	建具	資料・計測・観察	材料、工法、形状、寸法、性能、機構、取付状態開閉、傷
	建具用金物	資料・観察	種類、材種、形状、工法、取付状態
	ガラス	資料・観察	種類、工法、取付状態、欠損の有無、清掃状態
塗装工事	施工全般	資料・観察	材料、工法、素地ごしらえ、塗り回数、塗布量塗りもれ、はけむら、汚れ
内装工事	施工全般	資料・計測・観察	材料、工法、下地処理、不陸、目違い、欠損、浮きはがれ、通り、留付け、模様あわせ、色違い、汚れ傷
舗装工事	施工全般	資料・計測・観察	材料、工法、延長、幅、厚さ、勾配
排水工事	施工全般	資料・計測・観察	材料、工法、勾配
植栽工事	施工全般	資料・計測・観察	樹種、樹木の高さ、葉張り、幹回り、保護支柱本数
雑工事	コーナービード滑り止めその他	資料・観察	材料、工法
	貫通孔その他	資料・観察	材料、工法、インサート類の後処理
	カーテン	資料・観察	材料、工法
	ブラインド	資料・観察	材料、工法
	砂利敷き	資料・計測	材料、種別、工法
	ネットフェンス	資料・計測・観察	材料、工法、延長、高さ
PC工事	共通工事	資料	社内規格、検査記録、施工計画書
	材工全般	資料・計測	材料、部品、製作工程、製品規格、社内検査搬入検査、組立工程、ジョイント用コンクリートの調合・管理、防水処理
	溶接接合	資料・観察	溶接工資格、溶接棒、施工状態

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
防水改修工事	施 工 全 般	資料・計測・観察	不陸の有無、水勾配、継手部分の重ね、立ち上がり及び端部等の良否、接着、廃材処理
建具改修工事	建　　具	資料・計測・観察	材料、工法、形状、寸法、性能、機構、取付け状態、開閉、傷
	建物用金物	計 測 ・ 観 察	種類、材種、形状、寸法、取付け状態
	ガ　ラ　ス	計測・観察	種類、工法、取付け状態、欠損の有無、掃除状態
内装改修工事	施 工 全 般	資料・計測・観察	材料、工法、下地処理、不陸、目違い、欠損、浮き、はがれ、通り、留付け、模様あわせ、色違い、汚れ、傷、廃材処理
塗装改修工事	施 工 全 般	資 料 ・ 観 察	種別、工法、素地ごしらえ、塗り回数、塗布量 塗りもれ、はけむら、汚れ
耐震改修工事	施 工 全 般	資 料 ・ 観 察	材料、工法、あと施工アンカー、グラウト材
解 体 工 事	施 工 全 般	資 料 ・ 観 察	整地、廃材処理、関係法令遵守

電気設備工事

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
電力設備	機材及び機器	資料・計測	・規格、形状、寸法、構造、数量、取付け、支持
	電線の接続	資料・観察	・端末処理、電線と機器端子の接続方法、色別
	電線と他の離隔	資料・観察	・低圧屋内配線と弱電流電線等・水管・ガス管等との離隔、高圧屋内配線と他の高圧屋内配線・低圧屋内配線・管路回路の配線・弱電流電線等・水管・ガス管等との離隔
	配管・配線	資料・計測 観察・記録	・配管及びケーブルラックの取付け・支持・固定方法、防水処理及び掃除、回路種別の表示、躯体等の貫通処理
	耐熱処理	資料・観察	・規格、密度、表示
	防火区画の貫通	資料・観察	・規格、密度、表示、不燃材の充填（認定表示品）
	架空配線	観察・記録	・建柱方法、弛度、他の施設との離隔、接地、支線及び支柱
	地中配線	観察・記録	・掘削及び埋戻し方法、ハンドホール及びマンホールの設置方法、管路及びケーブルの布設方法、行先表示及び標識シートの埋設、躯体等の貫通と防水処理
	接　　地	計測・観察	・電気設備技術基準を遵守した各種接地工事及び抵抗値、各接地と避雷設備・避雷器の接地との離隔、接地極位置などの表示
	電灯設備	資料・観察	・機器の取付け及び電線の接続、照明器具の点灯順序、コンセントの極性と接地
	避雷設備	資料・観察	・接地の埋設、導線と他の工作物との離隔、接地位置などの表示
	絶縁抵抗	計測・記録	・絶縁抵抗及び絶縁耐力試験
受変電設備	高低圧配電盤	資料・観察	・ＪＥＭ・ＪＥＣ等の遵守、防水（屋外用のみ）、防蛇、防鼠等の処置方法
	高圧機器	資料・観察 ・記録	・設置方法、構造強度及び動作試験
	直流電源装置	資料・観察 ・記録	・蓄電池を内蔵する部分の耐酸又は耐アルカリ塗装、蓄電池の耐震処置
自家発電設備	発電機・原動機	資料・観察 ・記録	・(社)日本内燃力発電設備協会の認定証票の貼布、寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、配管の色別及び断熱処理
	高圧配電盤	資料・観察	・製造者の社内規格試験成績書、保安装置、始動停止等の各性能試験の実施

種　　別	検　査　項　目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
太陽光発電設備	発電パネル・架台	資料・観察・記録	・規格等の確認、寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、各性能試験の実施
	インバーター	資料・観察・記録	・外観及び機器据付け・固定状態、各性能試験の実施
通信設備	配　管　・　配　線	資料・観察・記録	・配線の接続及び色別、他の電線及び水管・ガス管等との離隔、発熱部との離隔、外壁及び防火区画の貫通、耐熱及び耐火電線の使用
	火災報知設備 ガス漏れ警報設備 その他通信設備	資料・観察	・検定合格証票の貼布、機器の取付け位置・耐震処置及び性能、警戒区域一覧図及び取扱い説明書
	電　　話　　機	資料・観察	・取付け位置、機能、夜間転送台
構内交換設備	交　　換　　機	資料・観察	・設置方法、耐震処置、機能、故障表示
	中　　継　　台	資料・観察	・設置方法、機能
中央監視制御設備	監視制御装置	資料・観察・記録	・機器の据付けにおける耐震処置、設計図書に示された構造及び性能
昇降機設備	昇　降　機　全　般	資料・観察・記録	・建築基準法及びＪＩＳ　Ａ４３０２（昇降機の検査標準）に基づく検査

機械設備工事

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
配管設備	スリーブ	資料・観察	・スリーブの施工状態、建築構造体への影響
	インサート	資料・観察	・インサートの施工状態
	材　　料	資料・観察	・配管材料、バルブ等の材質、種別、寸法等の表示確認 ・減圧弁、蒸気用安全弁の試験成績書 ・蒸気用温度調節弁の水圧及び作動試験結果
	給水、給湯、消火、冷温水、冷却水、ガス配管	資料・観察・計測	・屋内配管 （1）管の加工、接合方法及び養生 （2）管の材質、口径、位置及び勾配 （3）管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 （4）弁類、管端防食継手、フレキシブル継手及び付属計器等の取付け位置 （5）空気抜き、ドレン抜き、取外し継手及び伸縮継手の位置 （6）防水層貫通箇所の処理 （7）防火区画貫通箇所の処理 （8）異種管の接合方法 （9）銅管、ステンレス管の支持部の絶縁処理 (10) 冷水、冷温水の樹脂製断熱支持材使用 (11) 膨張管、逃し管が無弁であることの確認 (12) 機器廻りの配管方法 (13) 管座金の取付け (14) 伸縮継手の固定支持金物の位置、構造及び有効性 ・屋外配管 （1）管の加工、接合方法及び養生 （2）管の材質、口径、位置及び勾配 （3）管の埋設深さ、埋戻し土の種類 （4）埋設管の防食処置 （5）量水器、弁桝の設置状態 （6）管の不等沈下に対する処置 （7）建物導入部の配管方法 （8）残土処理方法 （9）埋設標、埋設シートの施工状況 (10) 地中外壁貫通部の処理状況 (11) 架空配管の支持固定方法
	排　水　配　管	資料・観察・計測	・屋内配管 （1）管の加工、接合方法及び養生 （2）管の材質、口径、位置及び勾配

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
配管設備	排　水　配　管	資料・観察・計測	（3）管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 （4）排水金具、通気金具の取付け位置（二重トラップの禁止・メンテナンス空間） （5）通気管の取出し位置、取出し高さ （6）防水層貫通箇所の処理 （7）防火区画貫通箇所の処理 （8）間接排水箇所及び排水口空間 （9）塩化ビニル管差込み継手使用箇所 ・屋外配管 （1）管の加工、接合方法及び養生 （2）管の材質、口径、位置及び勾配 （3）管の埋設深さ、埋戻し土の種類 （4）地中外壁貫通部の処理状況 （5）桝の位置、大きさ、深さ、仕上り程度 （6）残土処理方法
	蒸　気　配　管	資料・観察・計測	・管の加工、接合方法及び養生 ・管の材質、口径、位置及び勾配 ・管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 ・蒸気トラップ、弁類、伸縮継手等の位置及び固定 ・ボイラー、蒸気コイル及び放熱器廻りの配管方法 ・配管分岐方法 ・装置組立方法（トラップ装置、減圧装置及び温度調整装置等） ・防火区画貫通箇所の処理 ・伸縮継手の固定支持金物の位置 ・真空還水式暖房の立上り還水管の施工方法 ・管座金の取付け
	油　　配　　管	資料・観察・計測	・管の加工、接合方法及び養生 ・管の材質、口径、位置及び勾配 ・管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 ・弁類、フレキシブル継手等の材質、種別及び位置 ・点検口桝の位置、大きさ及び仕上り程度 ・埋設管の防食処置
	冷　媒　配　管	資料・観察・計測	・管の加工、接合方法及び養生 ・管の材質、口径、位置及び勾配 ・管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 ・弁等の材質、種類及び位置
	圧　力　試　験	資料・観察	・圧力試験報告書（試験時の写真及び試験系統図）
	満　水　試　験	資料・観察	・満水試験報告書（試験時の写真及び試験系統図）
	通　水　試　験	観　察	・排水状況の確認

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
配管設備	ガ　ス　試　験	資料・観察	・圧力試験報告書（試験時の写真及び試験系統図） ・ガスチャート（測定者署名のもの） ・点火試験の実施
	そ　　の　　他	観　察	・点検口等及び保守管理スペースの確認 ・弁の操作方法記入札の取付け ・管類、流れ方向の表示
保温塗装設備	材　　料	資料・観察	・保温 （1）材料の材質、種類、等級、密度 （2）不燃材及び準不燃材の指定がある場合は建築基準法による認定の有無の確認 ・塗装 （1）材料の材質、種類、品質 （2）タンク類、ヘッダー等で工場で防錆されたものは防錆皮膜試験成績書による確認 （3）ホルムアルデヒド放散量の確認
	施　　工	資料・観察 ・計測	・保温 （1）保温の種別、施工区分及び施工状態 （2）防火区画の貫通部の処理 ・塗装 （1）塗装の種別、施工区分及び施工状態 （2）塗膜厚 （3）仕上り程度
空気調和設備	ボ　イ　ラ　ー	資料・観察 ・計測	・構造、外観、性能 （1）試験成績書（熱出力、水圧、騒音） （2）最高使用圧力 （3）ボイラーの組立状態（現場組立形の場合）据付け固定状態 ・設置場所、構造物との離隔距離（ボイラー則、火災予防条例） ・オイルサービスタンクとの保安距離
	温風暖房機	資料・観察 ・計測	・構造、外観、性能 ・試験成績書（熱出力、風量、静圧、騒音） ・構造物との離隔距離（火災予防条例）
	冷　　凍　　機	資料・観察 ・計測	・構造、外観、性能 （1）試験成績書（冷凍能力、電力機出力、振動、騒音） （2）水圧及び機密耐圧試験報告書 （3）据付け固定状態 ・火気との離隔（冷凍保安関係基準）

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
空気調和設備	冷　　凍　　機	資料・観察・計測	・熱交換チューブ引抜きスペース ・炉かまどに該当する場合は、構造物との離隔距離（火災予防条例）
	煙　　道	資料・観察・計測	・材質、厚さ ・煤煙濃度計の測定口、掃除口 ・煙突の通風力 ・壁貫通部の処理、伸縮継手の位置
	パッケージ形空気調和機 ユニット形空気調和機	資料・観察・計測	・構造、外観、性能 （１）試験成績書（能力、風量、静圧、電流値、振動、騒音） （２）水圧及び機密耐圧試験報告書 （３）据付け固定状態 ・ダクトとの接続方向 ・ドレントラップ封水深さの確認
	冷　　却　　塔	資料・観察	・構造、外観、性能 （１）冷却能力及び騒音試験成績書 （２）据付け固定状態 ・地階を除く階数が１１階以上である建築物の屋上に設置する場合は国交省告示によることを確認する
	ファンコイルユニット・ファンコンベクタ	資料・観察	・構造、外観、性能 （１）試験成績書（能力、風量、定格消費電力、騒音、損失水頭） （２）据付け、取付け、固定状態
	空気清浄装置	資料・観察	・構造、外観、性能 （１）試験成績書（補集率、初期抵抗） （２）据付け、取付け、固定状態
	全熱交換器	資料・観察	・構造、外観、性能 （１）試験成績書（全熱、全熱交換効率、圧力損失） （２）エレメントは難燃材又は防炎２級合格品 （３）据付け、取付け、固定状態
	送風機類	資料・観察	・構造、外観、性能 （１）試験成績書（風量、全圧、回転数、電流値、騒音） （２）据付け、取付け、固定状態 （３）軸心の調整、付属品の取付け状態 ・排煙機については日本建築センターの防災性能評定委員会の評定書を確認する

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
空気調和設備	ポ　ン　プ　類	資料・観察	・構造、外観、性能 （1）試験成績書、水圧試験報告書 （2）据付け、取付け、固定状態 （3）軸心の調整、付属品の取付け状態
	タンク・ヘッダー及び熱交換器	資料・観察・計測	・材質、板厚、構造、外観、容量、性能 （1）水圧試験報告書 （2）圧力容器に該当する場合は圧力容器明細書の確認 （3）付属品の取付け状態 （4）据付け固定状態
	基　　礎	資料・観察・計測	・位置、寸法、上面水平度 ・配筋、コンクリート強度 ・基礎ボルト、ストッパーの固定状態（耐震施工及び防振基礎の場合は設計書の確認）
	試運転調整	資料・観察・計測	・機器類の性能試験表及び取扱説明書の確認 ・個別試運転調整状況 ・総合試運転調整状況（風量の測定及び調整、水量の調整、運転状態の測定値、環境の測定値）
ダクト設備	スリーブ インサート	資料・観察	・スリーブの施工状態、建築構造体への影響 ・インサートの施工状態
	ダ　　ク　　ト	資料・観察・計測	・ダクトの種別、寸法、板厚 ・フレキシブルダクトは、不燃材料の認定票 ・アングル工法又はコーナーボルト工法の確認 ・ダクトの分岐割込み方法 ・ダクトの接続、補強、分岐及び合流箇所 ・支持間隔、支持固定及び振止め方法 ・ダクトの施工区分（隠蔽、露出等の区分） ・防火区画貫通部の処理 ・機器の配置及び機器とダクトの接続 ・送風機廻りのダクトの形状
	ダクト付属品	資料・観察・計測	・防火、防煙ダンパーの評定書及び評定マークの確認 ・ピストンダンパーの漏気量及び作動試験成績書 ・ダンパーの取付け位置、取付け方法及び作動 ・ガラリの取付け位置及び有効面積 ・たわみ継手の材質、寸法、補強 ・排煙口の漏気量及び作動試験成績書 ・排煙口及び作動操作箱の位置、取付け状態 ・吹出口、吸込口、排気フードの位置 ・風量測定口の位置、個数、取付け状態

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
ダクト設備	そ　の　他	観　察	・点検口等及び保守管理スペースの確認 ・ダクト名及び流れ方向表示
自動制御設備	機　　材	資料・観察	・規格、形状、構造、性能、外観、据付け、取付け、固定状態
	検出器及び調節器	資料・観察	・機器種別による取付け位置及び高さ ・取付け架台の固定状態
	操　作　部	資料・観察	・取付け架台の固定状態 ・リンケージの調整
	中央監視装置操作・制御盤	資料・観察	・規格、形状、構造、性能、外観 （1）内部各機器の容量の確認 （2）作動試験、性能試験 （3）絶縁抵抗試験、耐電圧試験
	配管・配線	資料・観察・計測	・ＪＩＳマーク、寸法等の表示の確認 ・管の接合、電線の接続、機器との接続方法 ・接地方法、接地線の寸法 ・他の電線及び水、ガス管との離隔 ・防火区画貫通個所の処理、行き先表示 ・絶縁抵抗試験、接地抵抗試験
	総合試験調整	資料・観察・計測	・計器単体の調整、ループテスト及び総合調整計測の状態
給排水衛生設備	衛　生　器　具	資料・観察	・外観、数量、機能 ・位置及び固定状態及び配管との接続状態
	ポ　ン　プ　類	資料・観察	・構造、外観、性能 （1）試験成績書、水圧試験報告書 （2）据付け、取付け、固定状態 （3）軸心の調整、付属品の取付け状態 ・加圧給水システムは公共住宅建設工事共通仕様書適用の場合はＢＬ認定品であることの確認 ・消火ポンプは認定証票貼付品
	給湯ボイラー	資料・観察・計測	・構造、外観、性能 （1）試験成績書(熱出力、水圧) （2）最高使用圧力 （3）ボイラーの組立状態（現場組立形の場合） （4）据付け固定状態 ・設置場所、構造物との離隔距離（ボイラー則、火災予防条例） ・オイルサービスタンクとの保安距離
	ガス湯沸器	資料・観察	・構造、外観、性能 （1）機器の取付け固定状態 （2）都市ガス用は省令による証票の確認

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
給排水衛生設備	煙道・排気筒	資料・観察・計測	・材質、板厚 ・煤煙濃度計の測定口、掃除口 ・煙突の通風力 ・壁貫通部の施工状態、伸縮継手の位置
	飲料水用貯水タンク	資料・観察	・　建築基準法施行令第１２９条の２の２及び同タンク令に基づく告示(第１５９７号（改正第１９２４号))の遵守 ・材質、寸法、容量、構造及び耐震強度 （１）試験成績書(満水、内部防錆皮膜) （２）公共住宅建設工事共通仕様書適用の場合はＢＬ認定品であることの確認 （３）据付け、取付け、固定状態
	消火機器	資料・観察	・種別、外観、形状、機能 （１）検定合格証の確認 （２）設置位置、据付け固定状態
	厨房機器	資料・観察・計測	・材質、寸法、外観、能力、機能 （１）ガス燃焼機器は（財）日本ガス機器検査協会の合格証票の確認 （２）調理用ガス機器で公共住宅建設工事共通仕様書適用の場合は（財）日本ガス機器検査協会の検定合格品及びＢＬ部品であることの確認 （３）据付け固定状態、付属品の取付け状態、転倒防止措置
	基礎	資料・観察・計測	・排気フードと燃焼機器との位置関係 ・位置、寸法、上面水平度 ・配筋、コンクリート強度 ・基礎ボルト、ストッパーの固定状態（耐震施工及び防振基礎の場合は設計書の確認）
	水質検査	資料・観察	・水質検査結果の確認
	試験調整	資料・観察・計測	・機器類の性能試験表及び取扱説明書の確認 ・機器類の清掃状態 ・ポンプ類の水量及び揚程の調整、運転状態及び制御装置の作動状態 ・機器類の制御装置の作動状態 ・衛生器具類の吐水量の調整 ・消火装置の作動試験、放水又は放出試験の実施状況 ・給湯システムの総合試験調整状況（水温の測定及び調整、各系統別水量の調整、運転状態の測定記録）

種　　別	検査項目	検査方法	検　　査　　の　　着　　眼　　点
し尿浄化槽設　　備	現場施工形浄　化　槽	資料・観察・計測	・材質、構造、外観、能力、防錆 （1）機器の据付け、取付け、固定状態 （2）流入管、放流管(管底、勾配、水路との落差)、排気管の位置、高さ ・水中機器のケーブルの処置等 ・監視制御装置の設定状況（電極、フロートスイッチ等）
	ユニット形浄　化　槽	資料・観察・計測	・国交大臣の認定品であることの確認 ・設置位置、掘削、据付け、埋戻し状態、排気管の位置、高さ ・付属品の取付け状態 ・電源、空気源等への接続状態 ・流入管、放流管（管底、勾配、水路との落差）
	試　　験	資料・観察	・槽の水張り試験、配管類の試験報告書 ・各機器の単独動作試験 ・通水、総合運転試験、水質分析結果

備考（1）　検査は実地において行うことを原則とするが、特別の理由により実地において検査できない場合、出来形管理図表、写真、電子媒体、品質証明書等により、検査することができる。

（2）　施工延長とは、施工延べ延長をいう。また、施工延長の測定は各測点間の抜取り測定することにより全延長の測定を省略することができる。

（3）　別表第２は標準を示したものであり、記載されていない項目については、別表第４に基づき行うものとする。

別表第３　品質検査基準

土木工事

工　種			検 査 内 容	検　査　方　法
共通	材料		(1)品質及び形状は、設計図書と対比して適切か	(1)観察又は品質証明により検査する。 (2)場合により実測する。
	基礎工		(1)支持力は、設計図書と対比して適切か (2)基礎の位置、上部との接合等は適切か	(1)主に施工管理記録及び観察により検査する。 (2)場合により実測する。
	土工		(1)土質、岩質は、設計図書と一致しているか (2)支持力又は密度は設計図書と対比して適切か	
	無筋、鉄筋コンクリート		コンクリートの強度、スランプ、塩化物総量、アルカリ骨材反応対策、水セメント比等は、設計図書と対比して適切か	
	構造物の機能		構造物又は付属設備等の性能は設計図書と対比して適切か	主に実際に操作し検査する。
道路	舗装	路盤工	(1)路盤材料の合成粒度は設計図書と対比して適切か (2)支持力又は締固め密度は設計図書と対比して適切か	(1)主に施工管理記録及び観察により検査する。 (2) 場合により実測する。
		アスファルト舗装工	アスファルト使用量、骨材粒度、密度及び舗装温度は設計図書と対比して適切か	(1)主に採取されたコアー及び現地の観察並びに施工管理資料により検査する。 (2) 場合により実測する。

備考（１）　別表第３は標準を示したものであり、記載されていない項目については、別表第４に基づき行うものとする。

建築工事、電気設備工事、機械設備工事

種別		検査方法	検査の着眼点
工事関係図書	工程表	工程の確認	実施工程表、工種別工程表
	施工体制	施工体制の確認	施工体制台帳、施工体制図、資格証明書
		コリンズへの登録	工事カルテ、専任技術者雇用
	施工計画書	施工計画書の確認	品質、品質計画、品質管理、総合施工計画、工種別施工計画書
	変更契約書	変更内容の確認	変更契約書、変更内訳書
施工管理	施工図等	施工内容の確認	施工図、原寸図、製作図、承認図
	工事記録	工事内容の確認	工事現場連絡票、材料検収簿、工事記録写真,証明書、試験成績書、報告書、規格証明書
	品質管理	品質管理体制･管理状況の確認	品質計画
		技能士・技能資格者の確認	資格証明書
	安全確保	安全管理体制･管理状況の確認	総合計画書、報告書
	養生	養生対策状況（施工済み部分・既存建物を含む養生）	施工計画書・報告書
	工事の記録	工事写真	施工管理写真（使用機材等）・工程管理写真（工程施工写真）
	機器及び材料	品質、性能、規格の確認	規格証明書

備考（１）　別表第３は標準を示したものであり、記載されていない事項については、別表第４に基づき行うものとする。

別表第４　管理基準及び規格値

管理基準及び規格値は、特記仕様書等に明記のない場合においては、下表に準じる。

工　　種	管　理　基　準　及　び　規　格　値	
土木工事	さいたま市土木工事必携	土木工事施工管理基準 土木工事共通仕様書
	さいたま市下水道土木工事共通仕様書	施工管理基準
建築工事	さいたま市建築工事特別共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	建築工事共通仕様書 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 建築工事監理指針 建築改修工事監理指針
電気設備工事	さいたま市電気設備工事特別共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 電気設備工事監理指針 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
機械設備工事	さいたま市機械設備工事特別共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） 機械設備工事監理指針 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）

注）この検査技術基準は工事検査課の工事検査員が、検査の際に使用する基準として作成されたものです。さいたま市土木工事必携等と基準が異なりますので、ご注意ください。